

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【公開番号】特開2010-93592(P2010-93592A)

【公開日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-016

【出願番号】特願2008-262239(P2008-262239)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2011.01)

H 04 N 5/445 (2011.01)

H 04 H 60/72 (2008.01)

H 04 H 60/37 (2008.01)

H 04 H 60/43 (2008.01)

H 04 H 60/80 (2008.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 N 5/445 Z

H 04 N 7/173 6 4 0 A

H 04 H 60/72

H 04 H 60/37

H 04 H 60/43

H 04 H 60/80

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月6日(2011.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも他の1つの放送受信装置と通信可能なインターフェイスと、受信した電子番組ガイド情報を用いて生成された電子番組表を表示部に表示させる表示手段とを有する放送受信装置であって、

当該放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を特定するための第1の放送情報を記憶部に記憶させる情報記憶手段と、

前記他の放送受信装置から、当該他の放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を特定するための第2の放送情報を取得する情報取得手段と、

前記情報記憶手段により前記記憶部に記憶された第1の放送情報と、前記情報取得手段により取得された前記第2の放送情報とから、前記放送受信装置では視聴不可能で、かつ、前記他の放送受信装置では視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段で抽出した放送チャンネル及び／又は番組を、前記放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組とは識別可能に示した電子番組表を生成する生成手段と、

を有することを特徴とする放送受信装置。

【請求項2】

前記生成手段は、前記放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び番組を非表示とし

、前記抽出手段で抽出された放送チャンネル及び／又は番組を表示する電子番組表を生成することを特徴とする請求項1に記載の放送受信装置。

【請求項3】

少なくとも他の1つの放送受信装置と通信可能なインターフェイスと、受信した電子番組ガイド情報を用いて生成された電子番組表を表示部に表示させる表示手段とを有する放送受信装置の制御方法であって、

当該放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を特定するための第1の放送情報を記憶部に記憶させる情報記憶ステップと、

前記他の放送受信装置から、当該他の放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を特定するための第2の放送情報を取得する情報取得ステップと、

前記情報記憶ステップにより前記記憶部に記憶された第1の放送情報と、前記情報取得ステップにより取得された前記第2の放送情報とから、前記放送受信装置では視聴不可能で、かつ、前記他の放送受信装置では視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を抽出する抽出ステップと、

前記抽出ステップで抽出した放送チャンネル及び／又は番組を、前記放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組とは識別可能に示す電子番組表を生成する生成ステップと、

を有することを特徴とする放送受信装置の制御方法。

【請求項4】

前記生成ステップは、前記放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び番組を非表示とし、前記抽出ステップで抽出された放送チャンネル及び／又は番組を表示する電子番組表を生成することを特徴とする請求項3に記載の放送受信装置の制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題を解決するために、本発明の放送受信装置は、少なくとも他の1つの放送受信装置と通信可能なインターフェイスと、受信した電子番組ガイド情報を用いて生成された電子番組表を表示部に表示させる表示手段とを有する放送受信装置であって、当該放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を特定するための第1の放送情報を記憶部に記憶させる情報記憶手段と、他の放送受信装置から、当該他の放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を特定するための第2の放送情報を取得する情報取得手段と、前記情報記憶手段により前記記憶部に記憶された第1の放送情報と、情報取得手段により取得された第2の放送情報とから、放送受信装置では視聴不可能で、かつ、他の放送受信装置では視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組を抽出する抽出手段と、当該抽出手段で抽出した放送チャンネル及び／又は番組を、放送受信装置で視聴可能な放送チャンネル及び／又は番組とは識別可能に示した電子番組表を生成する生成手段とを有することを特徴とする。